

1. 令和3年度 事業結果概要

琵琶湖漁業の振興を図るため、漁業基盤であるニゴロブナ、ホンモロコ、アユといった重要水産資源について、琵琶湖栽培漁業センター（山田筏種苗生産施設を含む）、琵琶湖周辺の水田および人工河川を活用して種苗生産、中間育成、放流を実施し、水産資源の増殖と漁業経営の安定に努めた。

ホンモロコは緩やかながら資源の増加傾向が見られているが、ニゴロブナの資源状況は依然として厳しい状況が続いている。また、アユでは平年の2倍の産卵があったものの一時期に集中した傾向が認められ、成長生残に危惧されるところがあり、引き続き資源動向に注視が必要である。

(1) ニゴロブナ増殖事業

ニゴロブナ資源の回復を図るため、以下を行った。

- 1. ふ化仔 24,052 千尾を5月から6月にかけて琵琶湖周辺の水田 571 反に放養し、約1ヶ月後の中干し時に平均全長 24.3mmに成長した稚魚 10,073 千尾を琵琶湖へ流下させた。（国交付金、県補助事業）
 - 2. 県の実施する赤野井湾の在来魚復活事業のため、ふ化仔魚 2,162 千尾を5月に赤野井湾周辺の水田 53 反に放流した。調査の結果、約1か月後の中干し時に 465 千尾が流下したと推定された。（県受託事業）
 - 3. 体重 20.7g の大型種苗 982 千尾を栽培漁業センターおよび草津市北山田地先筏施設で生産し、10月から12月にかけて琵琶湖全域に放流した。（国交付金、県補助事業）
 - 4. 体重 22.2g の大型種苗 75 千尾を滋賀県漁業協同組合連合会より購入し、10月に琵琶湖北湖に放流した。（独自事業、一部寄付金充当）
 - 5. 放流の効果を把握するため、種苗の一部に ALC 標識を付け放流した。春・冬季に漁獲魚の標識調査を行った。（国交付金、県補助事業）
- 特に、北湖において冬季漁獲物標識調査による放流魚の混獲率は 32.5%（前年は 29.9%）と推定された。漁獲魚は2才～4才が主であった。
- 6. 各種団体の放流用種苗 1,569 千尾を生産した。（独自事業）

	実績		計画	
1. 水田放流(2 cm種苗流下数)	24.3mm	10,073 千尾	20.0mm	8,000 千尾
2. 赤野井周辺水田放流（ふ化仔魚数）	5.0mm	2,162 千尾	5.0mm	2,000 千尾
3. 大型種苗生産放流	20.7g	982 千尾	20.0g	900 千尾
4. 大型種苗購入放流	22.2g	75 千尾	20.0g	75 千尾
5. 標識調査(混獲率(調査尾数))				
春季南湖漁獲物		64.3% (303 尾)		
冬季北湖漁獲物		32.5% (739 尾)		
6. 放流用種苗の生産		1,569 千尾		2,000 千尾

(2) ホンモロコ増殖事業

ホンモロコ資源の回復を図るため、以下を行った。

1. 湖中のホンモロコの資源尾数推定に必要な 85.3 mm稚魚 105 千尾を秋に琵琶湖に放流した。(県受託事業)
2. 県の実施する赤野井湾の在来魚復活事業のため、ふ化仔魚 2,050 千尾を 5 月に赤野井湾周辺の水田 56 反に放流した。調査の結果、約 1 か月後の中干し時に 413 千尾が流下したと推定された。(県受託事業)
3. 一般社団法人 日本釣用品工業会「LOVE BLUE 放流事業」により、南湖周辺水田にふ化仔魚 4,133 千尾放流した。(民間団体受託事業)

	実績	計画
1. 大型育成種苗放流	85.3mm 105 千尾	80.0mm 100 千尾
2. 赤野井周辺水田放流(ふ化仔魚数)	5.0mm 2,050 千尾	5.0mm 2,000 千尾
3. 南湖周辺水田放流	5.0mm 4,133 千尾	5.0mm 4,000 千尾

(3) 人工河川管理運用事業 (県受託事業)

アユ資源の維持、培養を図るため、以下を行った。

1. 8 月下旬から 9 月上旬にかけて養成親魚 8 トンを滋賀県淡水養殖漁業協同組合から購入し、安曇川人工河川に放流した。
2. 9 月上旬から 10 月上旬にかけて天然親魚 4.8 トンを特別採捕し、姉川人工河川、近隣の常水河川に放流した。

	実績	計画
1. 養成親魚放流	8 トン	8 トン
2. 天然親魚放流	4.8 トン	4 トン

*R3 年度の流下ふ化仔魚尾数 26.6 億尾

(4) 湖づくり活動支援事業

固有在来魚類の資源回復を図り、適度な水草や多様なプランクトンにより育まれる豊かな琵琶湖の生態系を保全するため以下を行った。

・ワタカ

1. 平均全長 41.0 mmの種苗 20 千尾を栽培漁業センターで生産し、6 月に主に南湖に放流した。(独自事業(寄付金充当))
2. ワタカ種苗の放流の効果を把握するため、漁獲魚の標識調査を行った。(受託事業)

3. 水産多面的機能発揮対策事業（環境保全型魚類の放流（水草抑制））を行う活動組織および北部流域下水道事務所の放流用種苗 30 千尾を生産した。（独自事業）

	実績	計画
1. 種苗放流	20千尾	15千尾
2. 標識調査（混獲率(調査尾数)）	76.6%（210尾）	
3. 放流用種苗の生産・提供	30千尾	90千尾

・ゲンゴロウブナ

1. 一般社団法人 日本釣用品工業会「LOVE BLUE 放流事業」により、琵琶湖北湖および内湖流入水田にふ化仔魚 2,842 千尾を放流した。（民間団体受託事業）
2. 水産多面的機能発揮対策事業を行う活動組織等の放流用種苗を 102 千尾生産した。（独自事業）
3. 平均全長 81.7 mmの種苗 79 千尾を栽培漁業センターで生産し、2 月に南湖に放流した。（独自事業）

	実績	計画
1. 水田放流（ふ化仔魚数）	2,842千尾	2,500千尾
2. 放流用種苗の生産・提供	102千尾	60千尾
3. 種苗放流	79千尾	—

（5） 産卵繁殖場保全事業

滋賀県が整備した産卵繁殖場および自然のままの産卵繁殖場を保全管理することで、琵琶湖の生態系の維持、保全を図るため、以下を行った。

1. 沿岸漁業整備開発事業により設置された増殖場および南湖の砂地造成漁場(22 箇所)について、施設の機能維持と湖上事故防止のため、施設の破損や集魚状況等の確認、標識灯太陽電池パネルの清掃、雑木の伐採等を行った。（県受託事業）
2. 水産業および漁村の有する多面的機能の発揮に資する活動を推進することを目的として設置された協議会の運営経費の管理を行うとともに活動組織への交付金を交付した。（受託事業）
3. 琵琶湖においてニゴロブナ、ホンモロコの再生産を促し、資源の維持、増殖を図るため、長浜市、彦根市、東近江市、近江八幡市、草津市、野洲市および高島市の計 7 箇所の魚のゆりかご水田水域において親魚の遡上産卵、仔稚魚の生育状況調査や、水産試験場が行う簡易堰揚げ水路によるニゴロブナの繁殖促進を図る「再生産回復調査研究」への協力を行った。（独自事業）

	実績	計画
1. 沿整増殖場等管理点検	22 箇所	22 箇所
2. 水産多面的機能発揮対策協議会	会計事務の受託	会計事務の受託
3. 産卵繁殖場の調査	7 箇所	7 箇所

(6) 水産加工業振興対策事業（独自事業）

加工業の振興発展と経営の安定化に資するため、水産加工業者が原材料の安定的な確保、新製品の開発、普及宣伝活動等を行うための活性化資金を貸付けた。

1. 「水産加工業振興対策資産」2億円を滋賀県水産加工業協同組合に貸し付けた。
(貸付期間 平成29年4月～令和4年9月まで)

	実績	計画
1. 水産加工業協同組合資金貸付額（利率）	2億円（利率0.025%）	2億円（利率0.025%）

(7) 情報提供事業（独自事業）

協会の活動を広く一般に周知し、漁業者に栽培漁業の普及啓発を行うため、以下を行った。

1. 「協会ニュース」を発行し、放流事業結果を公開した。
2. インターネット上のホームページにおいて、放流事業結果、事業計画、決算内容等を公開した。
<http://www.ex.biwa.ne.jp/~fishlake>

	実績	計画
1. 協会ニュース発行	150部	150部
2. ホームページ	随時更新	随時更新

令和3年度 事業結果の附属明細

1 ニゴロブナ

表 1 ニゴロブナの放流結果

放流群	放流月	放流場所	放流魚		標識魚	
			尾数（千尾）	体型	尾数（千尾）	体型
水田放流	令和3年5～6月	琵琶湖一円	10,073	24.3mm	2,705	24.3mm
	令和3年5月	赤野井湾周辺	2,162 ^{*1}	5.0mm	1,820 ^{*1}	5.0mm
大型種苗	令和3年12月	南湖	313.7	23.3 g	109.1	23.5 g
	令和3年10～11月	北湖	668.4	19.5 g	117.8	22.7 g
	令和3年10月（購入）	北湖	75.0	22.2 g		
	小計		1057.1		226.9	

*1；ふ化仔魚数。2cmサイズの流下尾数は465千尾

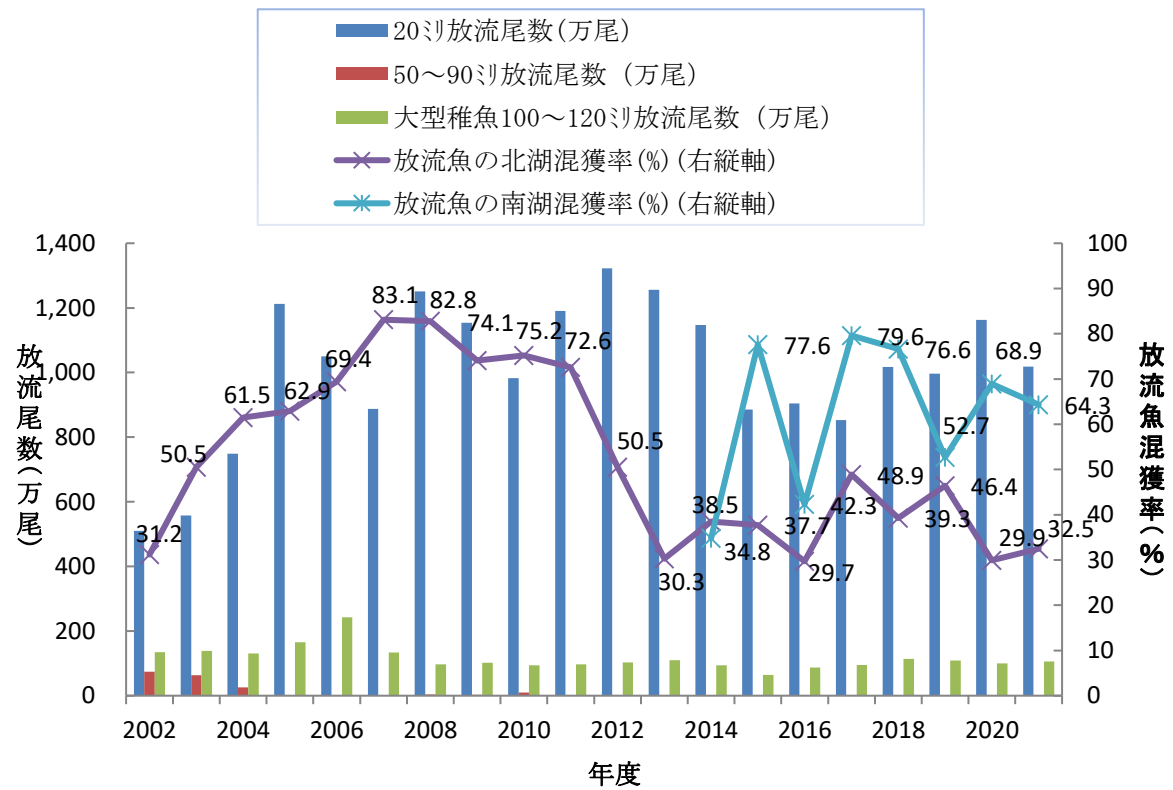


図 1 ニゴロブナの年度別放流尾数(万尾)及び放流魚混獲率（％）の推移

2 ホンモロコ

表2 ホンモロコの放流結果

放流群	放流月	放流場所	放流魚		標識魚	
			尾数（千尾）	体型	尾数（千尾）	体型
水田放流	令和3年5月	赤野井湾周辺	2,050 ^{*1}	5.0mm	1,610 ^{*1}	5.0mm
	令和3年5月	南湖周辺	4,133 ^{*2}	5.0mm	1,211 ^{*2}	5.0mm
大型種苗（飼育）	令和3年10月	北湖	105	85.3mm	105	85.3mm

*1；ふ化仔魚数。2cmサイズの流下尾数は413千尾

*2；ふ化仔魚数。2cmサイズの流下尾数は1,525千尾

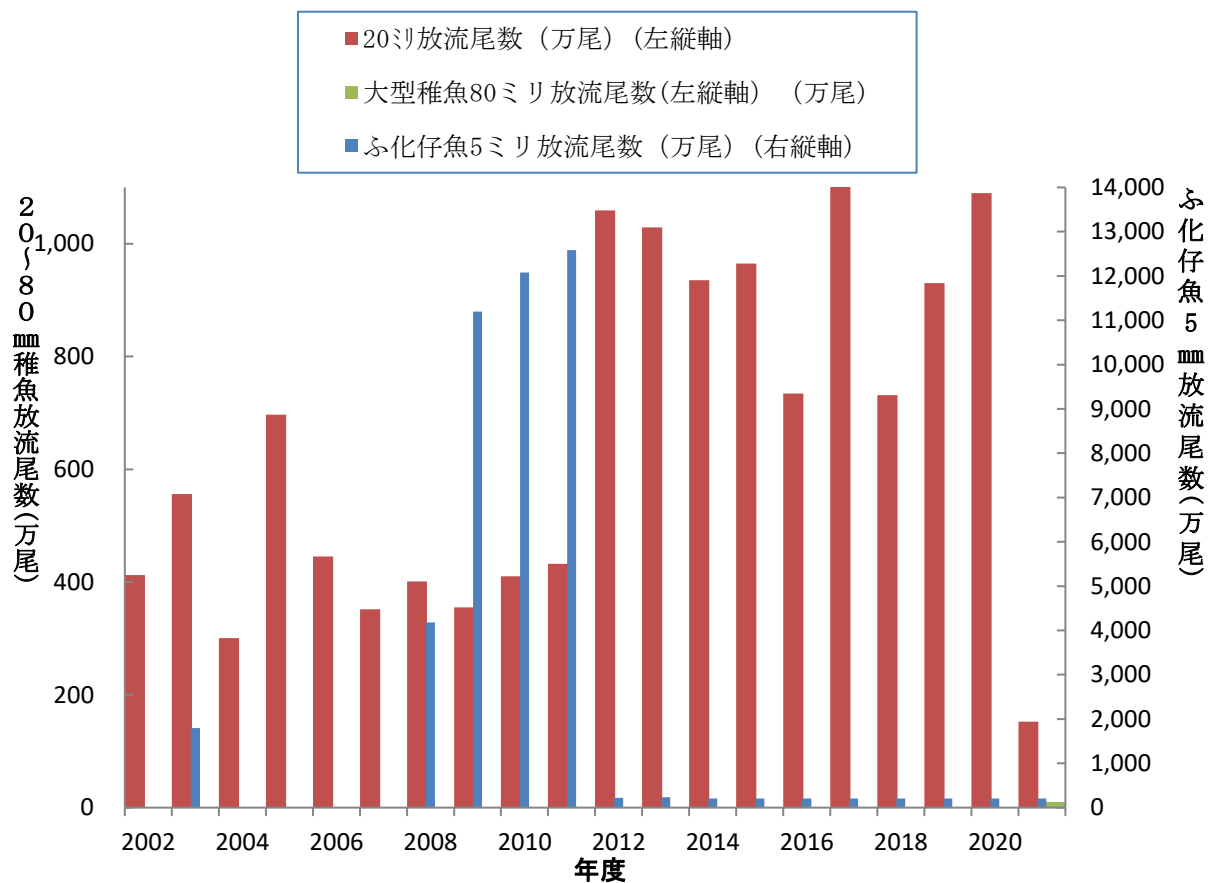


図2 ホンモロコの年度別放流尾数(万尾)の推移

3 アユ

表3 養成アユ親魚の放流結果(安曇川人工河川)

放流日	重量 (kg)	尾数 (千尾)	個体重 (g)	熟度* (%)	雌比 (%)	放流区画
8/26	1,000	21.8	45.9	19.2	45.7	6,7区
8/27	2,000	54.6	36.6	18.4	57.9	1,2区
8/27	1,000	23.3	42.9	16.1	49.3	6,7区
8/30	1,500	31.8	47.1	18.3	43.2	3区
8/31	1,500	57.5	26.1	18.8	54.0	4区
9/1	1,000	42.7	23.4	18.7	50.5	5区
計(平均)	8,000	231.8	34.5	18.4	51.5	

* 雌親魚の生殖腺重量比

表4 天然(特採)アユ親魚の放流結果(姉川人工河川、周辺河川)

放流日	重量 (kg)	尾数 (千尾)	個体重 (g)	熟度* (%)	雌比 (%)	放流区画
9/3,4	4,009	406.6	9.9	11.2	45.0	人工河川 1~4区
9/6	807	101.9	7.9	10.5	50.5	近隣河川(田川)
計(平均)	4,816	508.5	9.5	11.0	46.1	

* 雌親魚の生殖腺重量比

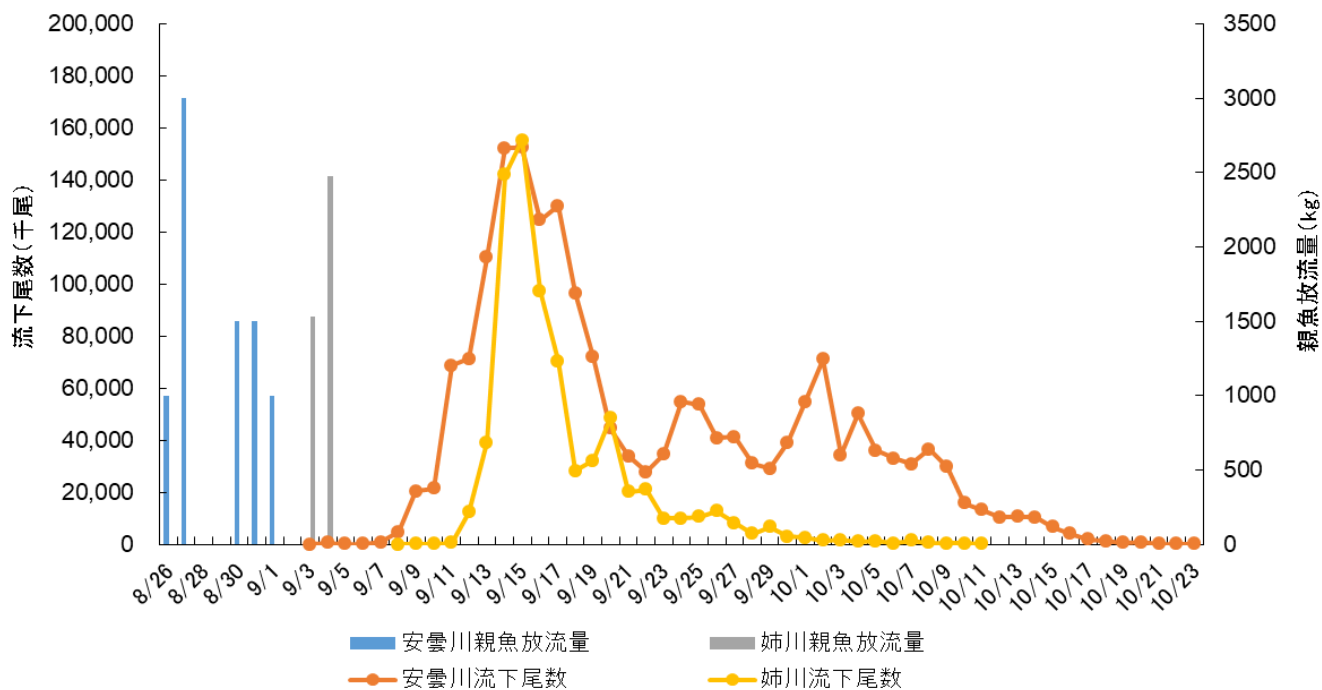


図3. 人工河川の親魚放流量と流下ふ化仔魚数の推移

表 5. 流下ふ化仔魚数調査結果

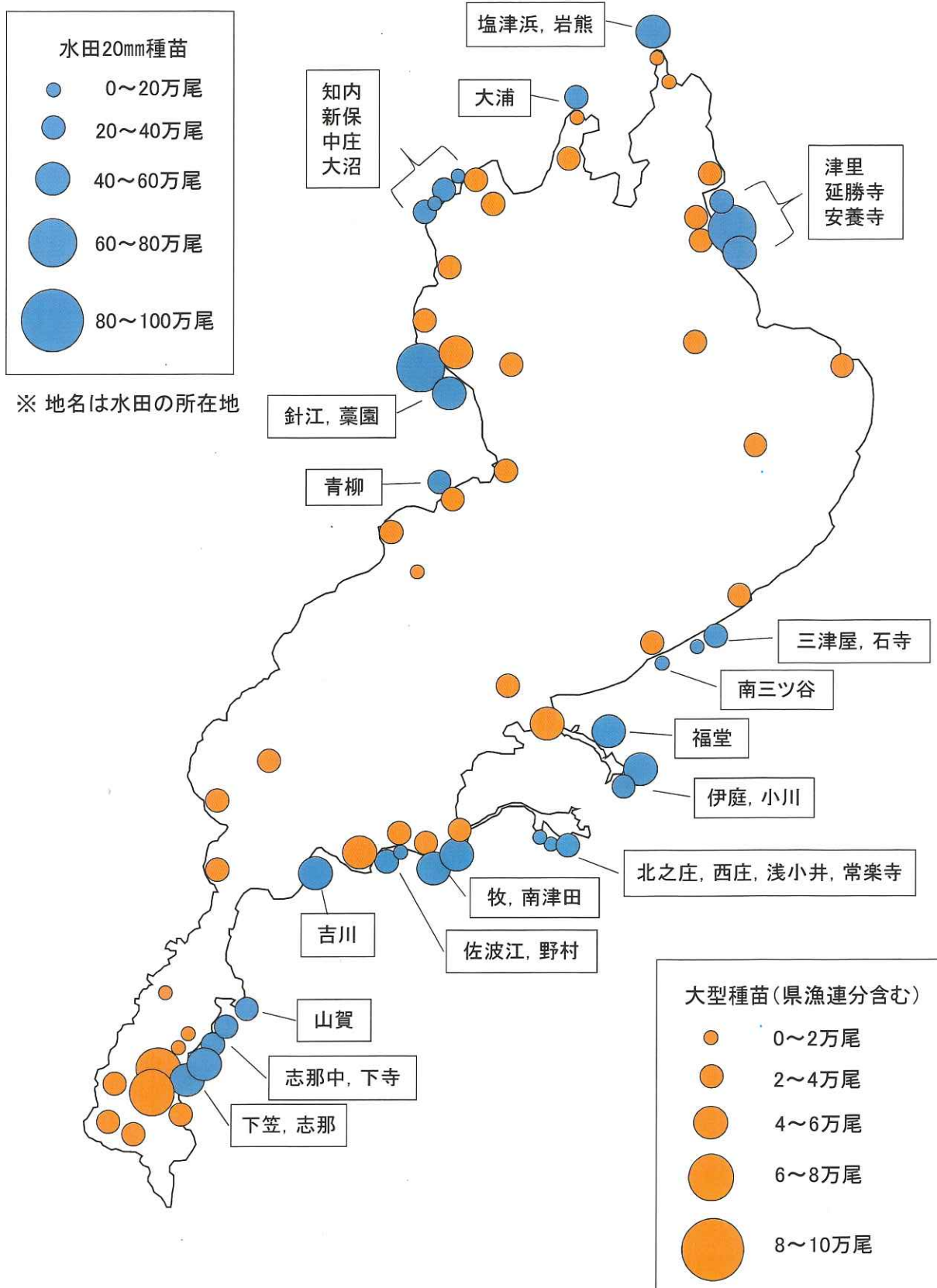
場所	親魚区分	親魚放流量 (kg)	雌親魚量* ¹ (kg)	流下仔魚数 (百万尾)	流下率* ² (%)	
					本年度	平年値* ³
安曇川人工河川	養成親魚	8,000	4,000	1,911	47.8	38.3
姉川人工河川	天然親魚	4,009	2,005	746	37.2	26.3
計		12,009	6,005	2,657	44.2	35.9

*1 雌重量比50%とする

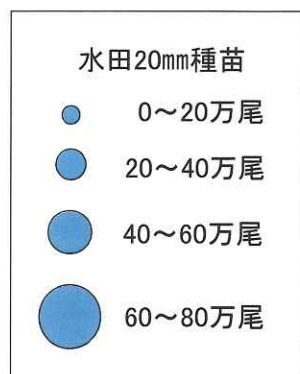
*2 流下仔魚数／雌親魚の推定抱卵数(g体重当り1,000粒とする)

*3 過去10年間の平均値 (2018年を除く)

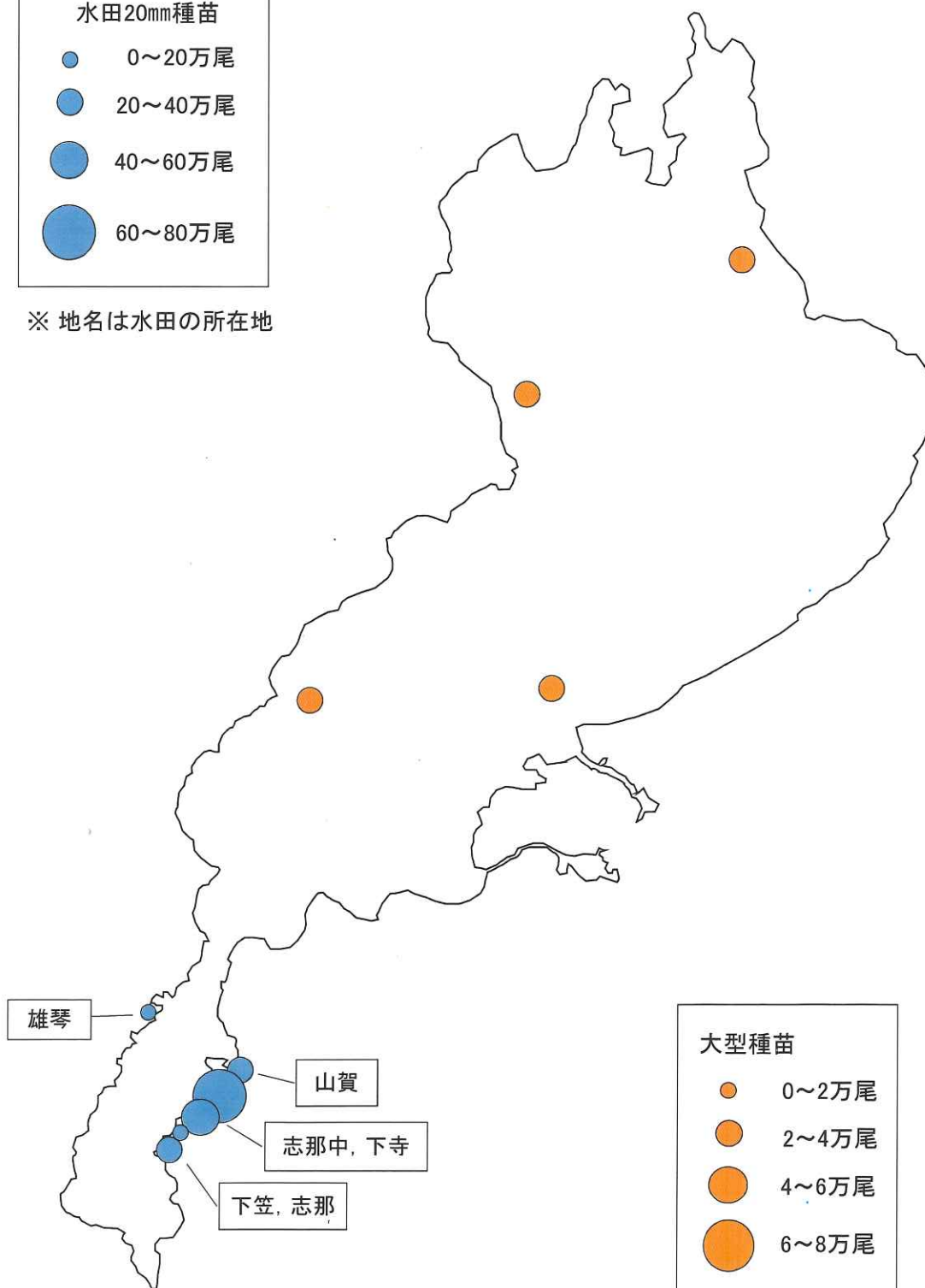
令和3年度 ニゴロブナ放流場所・放流尾数



令和3年度 ホンモロコ放流場所・放流尾数



※ 地名は水田の所在地



貸借対照表

令和 4 年3 月31日現在

(単価：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金 預金	1,065,442	1,725,659	-660,217
未収金	2,479,580	2,730,380	-250,800
流動資産合計	3,545,022	4,456,039	-911,017
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	11,000,000	11,000,000	0
基本財産合計	11,000,000	11,000,000	0
(2) 特定資産			
温水魚資源対策積立資産	781,720,879	801,720,879	-20,000,000
水産加工業振興対策積立資産	200,000,000	200,000,000	0
鮎資源対策積立資産	10,000,000	10,000,000	0
退職給付引当資産	17,169,735	21,955,890	-4,786,155
特定資産合計	1,008,890,614	1,033,676,769	-24,786,155
(3) その他固定資産			
建物	243,986,375	243,986,375	0
構築物	321,936,405	321,936,405	0
車両運搬具	2,919,624	2,919,624	0
什器備品	105,073,243	104,303,243	770,000
船舶	7,700,000	7,700,000	0
減価償却累計額	-596,528,856	-584,224,791	-12,304,065
電話加入権	257,227	257,227	0
その他固定資産合計	85,344,018	96,878,083	-11,534,065
固定資産合計	1,105,234,632	1,141,554,852	-36,320,220
資産合計	1,108,779,654	1,146,010,891	-37,231,237
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,777,376	2,995,762	781,614
預り金	333,308	343,842	-10,534
流動負債合計	4,110,684	3,339,604	771,080
2. 固定負債			
退職給付引当金	17,169,735	21,955,890	-4,786,155
固定負債合計	17,169,735	21,955,890	-4,786,155
負債合計	21,280,419	25,295,494	-4,015,075
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	1,002,720,879	1,022,720,879	-20,000,000
(うち基本財産への充当額)	11,000,000	11,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	991,720,879	1,011,720,879	-20,000,000
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	84,778,356	97,994,518	-13,216,162
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	1,087,499,235	1,120,715,397	-33,216,162
負債及び正味財産合計	1,108,779,654	1,146,010,891	-37,231,237

正味財産増減計算書内訳表

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基 本 財 産 運 用 益	[24,200]	[24,200]	[48,400]
基 本 財 産 受 取 利 息	24,200	24,200	48,400
特 定 資 産 運 用 益	[1,888,850]	[3,399,511]	[5,288,361]
特 定 資 産 受 取 利 息	1,888,850	3,399,511	5,288,361
受 取 補 助 金	[22,330,000]	[0]	[22,330,000]
ニゴロブナ栽培漁業推進事業費補助金(県)	22,330,000		22,330,000
受 取 受 託 費	[51,899,000]	[0]	[51,899,000]
赤野井湾ニゴロブナ・ホモロコ種苗放流事業受託費	3,194,000		3,194,000
大型ホモロコ 種 苗 育 成 事 業 受 託 費	7,850,000		7,850,000
人 工 河 川 管 理 運 用 事 業 受 託 費	31,776,000		31,776,000
種苗放流に係るモニタリング調査業務受託費	200,000		200,000
沿 整 増 殖 場 管 理 点 検 事 業 受 託 費	2,079,000		2,079,000
水産多面的機能発揮協議会 運営事業 受託費	850,000		850,000
LOBE BLUEホモロコ・ゲンゴロウブナ種苗生産放流事業	5,950,000		5,950,000
受 取 負 担 金	[3,000,000]	[0]	[3,000,000]
受 取 分 担 金	3,000,000		3,000,000
受 取 寄 付 金	[21,000,000]	[0]	[21,000,000]
受 取 寄 付 金	1,000,000		1,000,000
受 取 寄 付 金 振 替 額	20,000,000		20,000,000
雑 収 益	[5,754,262]	[0]	[5,754,262]
受 取 利 息	103		103
雑 収 益	5,754,159		5,754,159
経常収益計	105,896,312	3,423,711	109,320,023
(2) 経常費用			
事 業 費	[119,112,474]	[0]	[119,112,474]
役 員 報 酬	2,883,188		2,883,188
給 料 手 当	30,796,192		30,796,192
臨 時 雇 賃 金	4,210,100		4,210,100
福 利 厚 生 費	6,277,131		6,277,131
旅 費 交 通 費	119,702		119,702
通 信 運 搬 費	338,492		338,492
原 材 料 費	25,604,842		25,604,842
消 耗 品 費	3,161,583		3,161,583
秋 稚 魚 購 入 費	3,000,000		3,000,000
修 繕 費	3,643,980		3,643,980
印 刷 製 本 費	0		0
燃 料 費	839,795		839,795
光 熱 水 料 費	9,779,060		9,779,060
賃 借 料 費	2,631,036		2,631,036
保 險 料 費	660,793		660,793
租 税 公 課	183,500		183,500
支 払 負 担 金	1,876,798		1,876,798
手 数 料 費	43,030		43,030
委 託 費	7,562,551		7,562,551
衛 生 費	37,219		37,219
消 費 税 費	1,916,667		1,916,667
退 職 給 付 費	1,307,449		1,307,449
減 価 償 却 費	12,239,366		12,239,366

科 目				公益目的会計	法人会計	合 計
管	理	費		[0]	[3,423,711]	[3,423,711]
役	員	報	酬		860,797	860,797
給	料	手	当		1,207,257	1,207,257
福	利	生	費		352,108	352,108
会	厚	議	費		5,028	5,028
交	際	交	費		6,468	6,468
旅	費	通	費		97,548	97,548
通	信	運	費		24,030	24,030
消	耗	品	費		13,781	13,781
修		繕	費		0	0
印	刷	製	費		15,180	15,180
燃		料	費		580	580
光	熱	水	費		10,381	10,381
賃		借	料		8,720	8,720
保		險	料		788	788
租	税	公	課		6,200	6,200
支	払	負	金		220,997	220,997
手		数	料		4,420	4,420
嘱		託	料		418,000	418,000
委		託	費		20,048	20,048
衛		生	費		2,292	2,292
雑			費		3,888	3,888
退	職	給	付		80,501	80,501
減	価	償	却		64,699	64,699
経常費用計				119,112,474	3,423,711	122,536,185
評価損益等調整前当期経常増減額				-13,216,162	0	-13,216,162
評価損益等計				0		
当期経常増減額				-13,216,162	0	-13,216,162
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計				0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産除却損				0	0	0
什器備品除却損					0	0
経常外費用計				0	0	0
当期経常外増減額				0	0	0
当期一般正味財産増減額				-13,216,162	0	-13,216,162
一般正味財産期首残高				97,994,518	0	97,994,518
一般正味財産期末残高				84,778,356	0	84,778,356
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額				-20,000,000		-20,000,000
当期指定正味財産増減額				-20,000,000		-20,000,000
指定正味財産期首残高				1,022,720,879	0	1,022,720,879
指定正味財産期末残高				1,002,720,879	0	1,002,720,879
III 正味財産期末残高				1,087,499,235	0	1,087,499,235

財産目録

令和4年 3月31日現在

公益財団法人 滋賀県水産振興協会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額				
(流動資産)	現金 普通預金	手元保管 滋賀銀行下笠代理店		運転資金として	22,466				
				運転資金として	1,042,976				
	未収金	滋賀県委託費等	滋賀県農政水産部水産課	〈現金・預金計〉	1,065,442				
				公益目的事業（補助金等）の未収金 (5件)	2,479,580				
〈未収金計〉					2,479,580				
流動資産合計					3,545,022				
(固定資産)	基本財産	投資有価証券 地方債			基本財産の運用益は公益目的事業費 および管理費に使用している。 50%を公益目的事業費、50%を管理費 に充てている。 〈基本財産計〉	10,000,000			
特定資産	温水魚資源対策 積立資産					社債	SMBC 日興証券(株) 京都支店	1,000,000	
								温水魚資源対策積立資産は公益目的 保有財産として満期保有目的で保有 し、運用益は公益目的事業費および 管理費に使用している。	781,720,879 (100,000,000)
									社債
		地方債	(80,000,000)						
		地方債	(100,000,000)						
		社債	(250,000,000)						
		大口定期 1口	滋賀銀行下笠代理店	(30,000,000)					
			大口定期 1口	京都信用金庫	(50,000,000)				
			決済用普通預金	滋賀銀行下笠代理店	(71,720,879)				
		水産加工業振興 対策積立資産	水産加工業活性化資金 貸付金	滋賀県水産加工業協同組合	水産加工振興対策積立資産は公益目的 保有財産として保有し、水産加工業 振興対策事業の資金として使用してい る。			200,000,000 (200,000,000)	
鮎資源対策 積立資産	地方債				野村證券(株) 大津支店	鮎資源対策積立資産は公益目的保有 財産として満期保有目的で保有し、運 用益は公益目的事業費に使用してい る。	10,000,000 (10,000,000)		
						退職給付引当 資産	普通預金 大口定期	滋賀銀行下笠代理店 〃	退職給付引当資産は職員の退職給与 金の財源として積み立てている。
		〈特定資産計〉							1,008,890,614
その他 固定資産	建物	栽培漁業センター・管理棟	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産で、公益目的事業 および管理業務に使用している。	243,986,375 (88,750,000)				
				栽培漁業センター・生産棟・揚水機場	〃	公益目的保有財産であり、公益目的 事業に使用している。	(153,000,000)		
					栽培漁業センター・車庫・倉庫	〃	公益目的保有財産であり、公益目的 事業に使用している。	(2,236,375)	
		減価償却累計額			-186,375,445				
		構築物	栽培漁業センター・取水施設	〃	公益目的保有財産であり、公益目的 事業に使用している。	321,936,405 (21,000,000)			
					栽培漁業センター・養成池	〃	公益目的保有財産であり、公益目的 事業に使用している。	(156,879,705)	
					栽培漁業センター・給排水施設等	〃	公益目的保有財産であり、公益目的 事業に使用している。	(58,646,300)	
			筏 29基	草津市北山田町地先	公益目的保有財産であり、公益目的 事業に使用している。	(85,410,400)			
					減価償却累計額			-299,044,059	

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額
	車両運搬具	フォークリフト1台 自動車3台	草津市志那町字柿根1393-2 長浜市南浜町	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	2,919,624
	減価償却累計額				-2,919,620
	什器備品	管理棟内備品	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産で、公益目的の事業および管理業務に使用している。 使用割合により、97%を公益目的の事業、3%を管理業務としている。	105,073,243 (6,758,000)
		生産棟内備品	〃	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	(3,087,360)
		揚水機(付帯設備含む)	〃	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	(63,145,000)
		ふ化水槽 10槽 ステンレス製水槽枠 1個	〃	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	(1,769,640)
		コンプレッサー 2台	〃	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	(756,000)
		ジェットウォッシャー 1台	草津市志那町字柿根1393-2 草津市北山田町	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	(315,360)
		圧力式循環濾過器 24台	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	(19,039,550)
		船外機 1台	草津市北山田町	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	(409,200)
		冷却機 5台	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	(1,459,500)
		自家発電機 6台	草津市志那町字柿根1393-2 草津市北山田町	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	(6,370,685)
		活魚移送ポンプ	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	(1,260,000)
		魚計量装置	〃	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	(367,500)
		アルテミア孵化水槽	〃	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	(335,448)
	減価償却累計額				-100,489,734
	船舶	作業船4隻	草津市北山田町	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	7,700,000
	減価償却累計額				-7,699,998
	電話加入権	077-568-3451 他3台 安曇川人工河川 姉川人工河川 栽培漁業センター	高島市安曇川町北船木 長浜市南浜町 草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	257,227 (171,022)
				公益目的保有財産で、公益目的の事業および管理業務に使用している。 使用割合により、97%を公益目的の事業、3%を管理業務としている。	(86,205)
				〈その他固定資産計〉	85,344,018
固定資産合計					1,105,234,632
資産合計					1,108,779,654
(流動負債)	未払金	沿整増殖場管理点検事業(委託費) 他	山田漁業協同組合他	公益目的の事業および管理業務に係る 〈未払金計〉	3,777,376 3,777,376
	預り金	社会保険料他	役職員	社会保険料他 〈預り金計〉	333,308 333,308
	流動負債合計				4,110,684
(固定負債)	退職給付引当金		職員に対するもの	公益目的の事業および管理業務に従事する職員の退職引当金である。	17,169,735
				〈退職給付引当金計〉	17,169,735
固定負債合計					17,169,735
負債合計					21,280,419
正味財産					1,087,499,235

公益財団法人 滋賀県水産振興協会役員名簿(令和4年6月15日)

任期:令和4年6月15日から令和6年定時評議員会終結の時まで 任期:令和2年6月15日から令和6年定時評議員会終結の時ま

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
理 事 長	江 島 宏 治	評 議 員	宇 野 良 彦
常 任 理 事	遠 藤 誠	〃	遠 藤 満 夫
理 事	磯 崎 和 仁	〃	勝 見 昌 和
〃	奥 村 繁	〃	佐 野 高 典
〃	齊 藤 秀 和	〃	中 嶋 信 夫
〃	澤 田 宣 雄	〃	藤 井 恒 夫
〃	中 川 豊 彦	〃	堀 越 昌 子
〃	山 田 源 太	〃	松 井 弥惣治
〃	横 江 久 吉	〃	山 中 治
監 事	今 井 博 章		
〃	松 岡 正 富		
〃	十 二 里 和 彦		